

令和6年第422回信濃町議会定例会4月会議再開あいさつ

令和6年4月22日
信濃町長 鈴木 文雄
議会議事堂にて

第422回信濃町議会定例会4月会議の再開にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。議員各位におかれましては、年度当初の何かとお忙しいところをご出席賜り、誠にありがとうございます。

はじめに、この冬を振り返りますと、積雪が例年と比較して際立って少ない状況でございました。昨年夏も大変な猛暑だったことも考え合わせますと、地球温暖化という大きな流れがこの信濃町にも着実に届いていると感じております。

また、これから町内において本格化する農業に関しましても、気候変動により作物の品質や収量への影響が懸念されるだけでなく、病害虫の種類や発生頻度が変化し、これまでの防除対策では対処できないケースもあると伺いました。

申し上げるまでもなく、農業は信濃町の重要な産業の一つですので、消費者から喜ばれ、また収益性も高い農業生産が継続できますよう、農家の皆さんはもとより、県やJAなど関係機関とも情報を共有しながら、効果的な対応策を講じてまいりたいと考えているところでございます。

さて、今回提出いたします議案でございますが、和解及び損害賠償に関するもの1件のほか、令和6年度一般会計及び国民健康保険特別会計の補正予算2件、その他1件の、合わせて4件を予定しております。

ご審議を賜り、ご決定くださいますようお願い申し上げ、再開のあいさつといたします。